

ふじみ野

No. 77

R7.5.1 発行

埼玉県ふじみ野市議会

市議会だより

CONTENTS

ふじみ野市誕生20周年
これからの未来へ 2p

歴史を語り継ぐ博物館を新たに設置 9p

小学生が子ども議員として議会体験 11p

市政を問う！一般質問 15人が政策論議 12p



働く人シリーズ⑤6

ヴァイオリン職人

ヴァイオリンやヴィオラ、チェロなどのヴァイオリン属の弦楽器を、手作業で製作します。何年も寝かせた木を削り伝統技術を駆使し、たくさんの方の工程を経て作り上げます。また修理や古い楽器を修復することも大事な仕事です。

(裏表紙に関連記事を掲載)

令和7年第1回定例会では、令和7年度一般会計予算、各特別会計予算をはじめ、資料館条例の一部を改正する条例、農業委員会委員の任命など、市長提出議案41件及び委員会提出議案

1件が全て可決されました。
また、青少年有害情報へ誘導するインターネット広告の規制を求める意見書は全会一致で可決されました。

総括質疑

本会議での質疑をまとめています。



東台小学校の思い出をのせて

ふじみ野市誕生20周年 これからの未来へ

令和7年度一般会計予算

歳入 市税が増収見込み

問 増収の要因は。
答 個人市民税は、約7億8800万円の増額を見込んでいます。その要因は、賃上げや雇用環境の改善等による納税義務者数と所得の増加、さらに定額減税の反動増によるものであると考える。
法人市民税は、約5200万円の増額を見込んでいます。その要因は、労働環境の改善やイ

ンバウンド需要の個人消費の緩やかな回復などがあり、企業収益も堅調に伸びていくと想定している。多くの業種で、売上高の増加が想定され、市内法人も同様な状況であると考える。

都市計画税は、約6700万円の増額を見込んでいる。その要因は、対象外である償却資産を除き、固定資産税と同様な理由によるものである。

歳出 新規事業・拡充事業

問 物価高騰対策事業の概要は。
答 物価高騰対策は各事業の資材価格の高騰、賃金上昇等の影響を見込んでいます。市立の小・中学校及び保育所の給食に係る食料費上昇分の公費負

担の継続、民間保育所等の食料費上昇分を支援する。

問 イベントの活性化は。
答 ふじみ野市誕生20周年記念事業として、各自

治組織や市文化協会が実施する事業等への補助金、上福岡七夕まつり及びおおい祭りの実行委員会への補助金を拡充する。

問 地域での支え合いや見守りの取り組みは。
答 引き続き生活支援コーディネーターを配置し、生活支援体制の整備を図る。

問 子育て支援事業の概要は。
答 子育てするならふじみ野市の推進を図るものは、はじめて子育てコン

シユルジュ事業を継続する。児童発育・発達支援センターにおける巡回相談支援事業は、小学生まで対象を拡大する。

問 学校教育での取り組みは。
答 市内18校を対象とした民間施設を活用した水泳学習を継続する。東原

小学校と東台小学校の統合による環境変化に対応するため、東原小学校にスクールカウンセラーを常時配置する。

問 その他の新規事業は。
答 マイナナンバーカードをカードリーダーで読み込むと申請書を自動作成するシステムの導入、医療的ケア児の支援ガイドブックの作成、障害福祉サービスの係る計画作成への事業者補助、带状疱疹ワクチンの定期予防接種に向けた助成などを行う。

東台小学校の今後

休校期間中も 地域で活用

問 4月に東原小学校と統合される東台小学校の今後の施設活用の方性

は。
答 県と協議し、県立の特別支援学校として設置する方向性が示された。現在はグラウンド、体育館、音楽室、図工室等

- ◆施政方針に対する質疑
- | | |
|--------|-----------|
| 青 藍 会 | 山 田 敏夫 議員 |
| 公 明 党 | 川 畑 京子 議員 |
| 日本共産党 | 塚 越 洋一 議員 |
| 会派外の議員 | 民 部 佳代 議員 |
- ◆議案に対する総括質疑
- | | |
|-------|-----------|
| 青 藍 会 | 鈴 木 宏樹 議員 |
| 公 明 党 | 古 越 孝子 議員 |
| 日本共産党 | 塚 越 洋一 議員 |

令和7年度
一般会計予算 527億6694万円

前年度比
56億9656万円増

収入 主なもの 支出

市税 184億2966万円 所得・土地・家屋・たばこ等に対する税	前年度比 13億253万円増	人件費 69億3872万円 職員の給与など	前年度比 3億4396万円増
地方消費税交付金 25億8000万円 消費税の市への割り当て分	前年度比 2億1700万円増	扶助費 147億1449万円 生活援助に要する経費	前年度比 12億1158万円増
地方交付税 50億円 国からもらうお金	前年度比 1億円増	公債費 43億9626万円 借入れの返済	前年度比 1億5253万円減
繰入金 48億5458万円 基金からの繰入れ	前年度比 1億275万円減	普通建設事業費 79億4537万円 建設に関する費用	前年度比 30億231万円増
建設等に係る事業債 46億8100万円 建設に関する借入れ	前年度比 22億5480万円増	積立金 2億437万円 基金などに積み立てる費用	前年度比 4704万円増

(1万円未満切捨て)

産業

市内産の米を使った
地酒づくり

観光協会補助金

ふじみ野市誕生20周年を機に、市内で作られたお米で地酒を造り、幅広くPRする事業に対し補助が行われます。

問 今回の事業の目的は。

答 市内産の米、彩のきずなを使用した、地産地消の推進、地域の活性化を図る目的である。

問 名称や製造本数は。

答 名称は「河岸の蔵」に決定した。

製造本数は720ml、1500本を予定しており、このうち約半分を静岡の海に沈めて海中熟成にして飲み比べできるような2種類を予定している。

問 スケジュールは。



ふじみ野市の米でうまい酒を

福祉

アウトリーチで
貧困の連鎖を防ぐ
子どもの進路選択支援事業

生活保護世帯の子ども及び保護者に家庭訪問し、専門家が情報提供や助言を行い、進路選択の環境を改善する支援が始まります。

問 事業導入の背景は。

答 生活保護世帯の子どもは進学率が低く、情報や支援が届きにくい。

貧困の連鎖を防ぐためには、進路選択の環境改善が重要である。

問 具体的な支援の内容は。

答 対象者は中高生約60人とその保護者で、こち

らからアプローチを行う。全員をスクリーニングし、進路相談や情報提供を通じて多様な進路選択を支援する。

個々に応じた学習・生活環境の改善や奨学金等の情報の提供を行い、学習支援教室と連携して子どもの居場所へつなげていく。



将来を共に考える

まちづくり

老朽化した
公園等の再整備

公園緑地管理事業

公園等の維持管理と合わせ老朽化した設備の再整備が行われます。また、運動公園野球場の改修工事も行われます。

問 南台あすなろ公園の園地改修工事内容は。

答 広場の表層が飛散等により薄くなり小石等が出てきているため、真砂土舗装の工事をする。

問 運動公園野球場の改修工事内容は。

答 グラウンド整備として内野の黒土入れ替え、外野の人工芝張り替えを行う。また、内外野のフェンス等を交換する。

ダッグアウトは塗り替えを行い、内部のベンチは改修を行う。

内野の防球ネット全面張り替えを



転んでも大丈夫に

生活

年金や雇用問題を
気軽に相談

市民相談事業

市民相談事業の拡充で、今年度から社会保険労務士による相談として年金相談・労働相談が実施されます。

問 社会保険労務士による相談の内容は。

答 労災や不当解雇など、会社とのトラブルを相談できることは、安心して働ける環境をつくる助けとなり大切なことと考えている。

障害年金や遺族年金、雇用保険等について分か

りやすく説明してもらうこともできる。

問 これまでも労働に関する相談は多かったのか。

答 令和5年度は労働問題が35件であったが、弁護士相談や行政書士による生活総合相談で対応していた。



安心して専門相談ができます

子育て

療育支援アドバイザー
小学校まで拡充

児童発育・発達支援センター管理運営事業

幼稚園や保育所等に臨床心理士等が巡回し、発育や発達に不安がある子に関わる職員の支援が行われています。今年度から全小学校にも巡回相談が拡充されます。

問 拡充理由は。

答 近年小学校の現場や保護者等からの相談件数が増加傾向にある。

学校現場における発

育・発達に不安のある児童

へ対応するため、学校の先

生を支援する事業を拡充す

る。

問 今後の具

体的な取り組みは。

答 5月と6

月に1回、9

月と11月に1

回、合計2回

の巡回支援を

予定している。

学校からの



切れ目のない相談支援を

健康

がん患者の
経済的負担軽減へ

がん対策事業

外見の変化を補うアピランスケアとして医療用ウィッグや補整下着の購入の助成が始まります。また、AYA世代がん患者の在宅療養の訪問介護や福祉用具購入の費用へ助成が行われます。

問 アピランスケアの対象と金額は。

答 本人用にオーダーされたウィッグ及び胸部補整具が対象となり、ウィッグと下着それぞれ一

人1回、上限1万円ずつの助成を行う。

問 AYA世代がん患者の在宅療養支援事業の支援内容は。

答 15歳から39歳までの終末期のがん患者が在宅医療を行う場合は、介護保険制度や小児慢性特定疾病の医療費助成制度の対



象とならないために経済的負担が大きい。在宅療養の訪問介護費用や福祉用具購入に対して、月額7万2000円を上限に助成を行う。

令和7年第1回定例会の提出議案と審議結果

●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第1号案	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度ふじみ野市一般会計補正予算(第7号))	承認	第25号案	農業委員会委員の任命について	同意
第2号案	令和6年度ふじみ野市一般会計補正予算(第8号)	可決	第26号案	農業委員会委員の任命について	同意
第3号案	令和6年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可決	第27号案	農業委員会委員の任命について	同意
第4号案	令和6年度ふじみ野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	第28号案	農業委員会委員の任命について	同意
第5号案	令和6年度ふじみ野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決	第29号案	農業委員会委員の任命について	同意
第6号案	ふじみ野市手数料条例の一部を改正する条例	可決	第30号案	農業委員会委員の任命について	同意
第7号案	ふじみ野市個人番号の利用事務等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	第31号案	農業委員会委員の任命について	同意
第8号案	職員の分限に関する手続及び効果に関する条例及びふじみ野市個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例	可決	第32号案	農業委員会委員の任命について	同意
第9号案	ふじみ野市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及びふじみ野市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第33号案	農業委員会委員の任命について	同意
第10号案	ふじみ野市職員の給与に関する条例及びふじみ野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第34号案	農業委員会委員の任命について	同意
第11号案	ふじみ野市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	第35号案	農業委員会委員の任命について	同意
第12号案	ふじみ野市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例	可決	第36号案	農業委員会委員の任命について	同意
第13号案	ふじみ野市企業職員の給与の種別及び基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	第37号案	農業委員会委員の任命について	同意
第14号案	ふじみ野市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例	可決	第38号案	農業委員会委員の任命について	同意
第16号案	ふじみ野市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例	可決	第39号案	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
第17号案	ふじみ野市立資料館条例の一部を改正する条例	可決	第40号案	ふじみ野市立放課後児童クラブの指定管理者の指定について	可決
第19号案	令和7年度ふじみ野市国民健康保険特別会計予算	可決	第41号案	令和6年度ふじみ野市一般会計補正予算(第9号)	可決
第20号案	令和7年度ふじみ野市介護保険特別会計予算	可決	委第1号案	ふじみ野市議会個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決
第23号案	令和7年度ふじみ野市下水道事業会計予算	可決	議第1号案	青少年有害情報へ誘導するインターネット広告の規制を求める意見書	可決
第24号案	ふじみ野市文化施設整備事業建設工事請負変更契約の締結について	可決			

●賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	青藍会							公明党			日本共産党			会派に属さない	会派に属さない	会派に属さない	会派に属さない	会派に属さない	会派に属さない	
			川島秀男	前田広子	鈴木宏樹	板倉篤	加藤恵一	小林憲人	山田敏夫	古越孝子	鈴木美恵	川畑京子	島田和泉	足立志津子	床井紀範	塚越洋一	田中早苗	金濱高顕	坪田敏孝	鈴木啓太郎	近藤善則	原田雄一
第15号案	ふじみ野市水道事業及び下水道事業の利益及び資本剰余金の処分に 関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第18号案	令和7年度ふじみ野市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○
第21号案	令和7年度ふじみ野市後期高齢者 医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
第22号案	令和7年度ふじみ野市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わっていません。

令和7年度

一般会計
予算討論

賛成多数で可決

賛成 限られた財源で最大の効果を期待

公明党 古越孝子 議員

物価高騰の影響を受けながらも、継続して学校給食の賄材料費高騰分を公費負担し、保護者の負担を増やさない対応は、子育て支援と家計負担軽減の面で高く評価する。

また、ステラ・イーストホール棟や運動公園野球場のスコアボード設置を含む改修工事など、市民の利便性向上のための公共施設整備が進められる。

限られた財源を有効活用し、誰もが住みたい、住み続けたいまちの実現に向け、施策の効果が最大限発揮されることを期待する。

賛成 生活に寄り添う予算を評価

会派外の議員 民部佳代 議員

家族による相互扶助が弱くなる中、新規事業として社労士による市民相談、見守り・死後事務事業、生活保護世帯の子どもの進路選択支援など、市民に寄り添い安心して生活できる体制が進められている。

産業振興では他市にない創業支援策があるので、市外にもPRし起業したい人を呼びこんでほしい。学校給食を無償化した市では、おかずが減っていると聞く。食材費の高騰分を市が負担し、質を落とさず子どもの食を守る姿勢も評価する。

賛成 不透明な時代でも着実な前進を

青藍会 板倉篤 議員

予算総額が約528億円と過去最大規模となる一方、給与所得者の賃上げや固定資産税の増などにより税収も約184億円と過去最高となることが示された。

物価高騰対策、保育士等処遇改善、教育・文化・スポーツ施設整備、防災、窓口業務DX等が計上され、不透明な社会経済情勢の中でも市民サービスの向上に向け積極的な予算編成であることを高く評価する。ふじみ野市誕生20周年を迎え、更なる発展に向けて引き続き計画的な市政運営を期待する。

反対 戦後80年の今こそ平和事業を

日本共産党 塚越洋一 議員

財源があるにもかかわらず、物価高騰で苦しむ市民生活を支援する市独自の予算計上が少ない。もっと市民の命とくらしを守る予算にすべきだ。

ふじみ野市誕生20周年事業も良いが、今年は戦後80年の年、戦争体験を語り継ぐ事業など、平和に関する予算が余りにも少な過ぎる。

公共施設管理運営の民営化が進められる中で、市の職員の仕事が現場から遠くなっている。下請け業者への再委託問題など、契約の在り方についての改善を求める。

賛成 学校給食へ向き合う姿勢を評価

会派外の議員 金濱高顕 議員

予算は原油価格・物価高騰への対応をはじめ、市民活動や市内イベントの活性化、子どもと子育て家庭への支援、災害対策の強化や行政サービスのデジタル化等々を引き続き実施することから、賛同ができるものである。

学校給食について、これまで食材については国産である原料を使用することを継続して強く求めてきたが、維持されていることを高く評価する。

これからもこの姿勢に変化がないこと及び質を維持し量も維持することを強く要望する。

令和6年度 一般会計補正予算(第8号)

全員賛成で可決

文化施設の電気料金
高騰に増額補正

文化施設管理運営事業

ステラ・ウェストの光熱水費の精算に伴い補正予算で指定管理料が増額されました。
産業文化センターでは規則改正により椅子と机の利用料金が無料となりました。それに伴い指定管理者の減収分の補てんとして予算が増額されました。

文化施設指定管理料で光熱水費が830万円増額となった理由は。

ステラ・ウェストの指定管理契約で、当初仕様書の中に2年間分の光熱水費の状況を見て、3年目以降の額を確定することになっている。よって令和6年度分の精算に伴い補正予算で増額する。

産業文化センターの指定管理料が増額されている。電気料金以外の増額の内容は。

当初ギャラリーの椅子と机は、利用料金が発生していた。令和4年に椅子と机の利用料金を徴収しないことを検討した。それにより、市が減収分を補てんする協議書を交わしたた



芸術に親しむステラ・ウェストホール

保育士等の処遇改善で
働きやすい環境を

幼児教育・保育施設運営支援事業

保育士や幼稚園教諭等の給与算定のベースとなる公定価格が昨年度大幅に引き上げられました。それを受けて保育士等の処遇改善が図られることになりました。

市内保育所等運営委託料が約3億円の増額となった経緯は。
運営委託料の積算根拠となる公定価格が、人事院勧告を反映して10・7%の大幅な引き上げとなり、さらに令和6年4月までさかのぼって適用される。そのため、令和6年4月から令和7年3月までの増額分を計上した。
増額分は何に充てられるのか。
今回の公定価格の増額分は人件費である。現場の保育士等の賃金改善及び法定福利等の事業主負担に活用してもらえよう各施設に要請している。
増額分を保育士の給与として確実に支給して



歴史を語り継ぐ
博物館を新たに設置

市立資料館条例の一部改正

条例改正
全員賛成で可決

上福岡歴史民俗資料館と大井郷土資料館が統合され、博物館に生まれ変わります。旧大井図書館・旧大井郷土資料館が改修され、令和8年9月オープンを目指しています。

博物館にする目的は。

資料を収集し、教育等を行っていく機関、施設となる。博物館法にのっとり、今までの資料館よりも幅広いものを対象とする。

博物館のコンセプトは。

市の郷土、歴史、文化を総体的に学べる展示機能を充実した施設を検討している。文化財の保存活用



旧大井図書館が市立博物館に

拠点、地域とともに学び伝える拠点としての機能も持たせたいと考えている。

福岡小学校の前身にあたる三福学校の展示ができないか。

新博物館において、三福学校の一部の部材を使った展示を考えている。

また、模型を利用して内部も見られるよう工夫したり、映像を活用することも考えている。

歴史と文化に限定せず、様々な社会教育に活用できる施設を目指すところがあるが、その意味は。

市は合併して20年を迎え、新しく転入した住民も増えた。

本市の歴史と文化を総体的に学ぶだけではなく、体験学習や市民の交流の場、市民ギャラリー等も併せて整備する。さらに様々な社会教育の場として活用していきたい。

災害に備え
トイレトレーラーを導入

令和6年度一般会計補正予算(第9号)

補正予算
全員賛成で可決

国の交付金等を活用し、移動式の水洗トイレを備えたトイレトレーラーとけん引車両を導入されます。

トイレトレーラーの概要は。

プライバシーが確保された4つの個室に水洗式の洋式便器、照明、手洗器などの設備があり、断水時にも対応できる。

外装は、市の名前のほか、ふじみ野市誕生20周年を記念したふじみのラッピングを考えている。

トイレと車両が一体となったトラックではなくトレーラー型とした理由は。

物資の搬送等に適しているため、被災地への物資支援にも対応できることや、トイレ部分の入れ替えができるためである。

どのようなときに使うのか。

災害時に指定緊急避難場所などでの運用のほか、市の総合防災訓練、ロードレース大会、おおい祭り、上福岡七夕まつりなど多くの人が集まる場所での活用を想定している。



災害やイベントで大活躍

また、被災地への派遣も行うべくことを考えている。

保管場所は。

市防災備蓄品管理倉庫隣接の公用車駐車場を考えている。

子ども議会体験ツアー

小学生が子ども議員として議会体験

市議会では市内の小学校4年生から6年生までを対象に、本市や市議会に関するクイズ、委員会のグループワーク、本会議場での発言体験など、子ども議会体験ツアーを1月18日に開催しました。



本会議場では子ども議員が発言体験として、市のパワースポットなど魅力発信、アーバンスポーツができる公園づくり、消費税の使い方などについて、質問が行われました。

また、学校グループと遊び場グループに分かれてのグループワークでは、子ども議員から様々な意見が出されました。

●遊び場グループの主な意見

- ・公園でボール遊びができるようにしてほしい。
- ・公園のトイレがきれいだったら安心できる。
- ・児童館におもちゃを増やしてほしい。
- ・公園にラインを引く石灰があると、遊びの幅が広がる。
- ・福岡中央公園の滑り台がコンクリートで痛い。

●学校グループの主な意見

- ・給食の食べる時間が少ないので、給食の時間を長くしてほしい。
- ・給食のデザートがおいしいから満足している。
- ・給食の飲み物のジュースの種類を増やしてほしい。
- ・学校の廊下にエアコンをつけてほしい。
- ・先生が疲れているから、何とかして。

連載企画

子どもたちに聞きました 卒業を迎えた小学生に聞きました

今新しい世界に踏み出そうとしている子どもたちに、まちのことや将来への想いを聞きました。

Q ふじみ野市の好きなところはありますか。

A 本山さん 落ち着いた雰囲気だけどちゃんと発展していて便利なのがいいと思います。

廣田さん 地域の人と交流があるところや自然があるところ。買い物できるところがいろいろあるのも好きです。

Q 近くにこんな遊び場があったらいいなとい

うものはありますか。

A 本山さん 僕はあまり外に出る感じではないですが、身近なところにあったらいいですね。

廣田さん 気軽に遊べて、遊ぶ種類の幅が広い場所があると思います。

Q 将来挑戦したいことはありますか。

A 本山さん 自分で会社を立ち上げたいです。
廣田さん イラストやデザインなど好きなことを仕事にしたいです。

Q 大人になることをどう思いますか。

A 本山さん 社会の厳しさだったりがあると思うのでちょっと怖いですね。大人は大変そうだから子どものままだいいです。

廣田さん 責任が増える不安もあるけれど、自由が増えて目標に近づくプラス面もあると思います。



ひろた こゆき 廣田小雪さん
もとやまけん と 本山絢登さん

編集委員がインタビュー

令和7年度 注目の事業

interview 01 社会保険や労働問題をアドバイス

市民総合相談で、今年度から新たに社会保険労務士による相談が始まります。

社会保険労務士は、社会保険制度や労働法の専門家です。
担当の相談員にどのような相談ができるかなどを伺いました。

Q どのような相談がありますか。

A 多いのは年金の相談です。最近はねんきん定期便があるので老齢年金の相談は減りましたが、障害年金の相談は多いです。身体障がいはいは分かりやすいですが、内臓疾患や精神疾患だと手続きも難しくなります。

障害年金がもらえることを知らない人もいます。障害者手帳と障害年金の等級は別です。

例えば、がん患者の場合は障がい者ではあり

ませんが、病状などによっては障害年金の対象になることは知られていません。

Q 他にはどんな相談がありますか。

A 労働相談も受けています。賃金未払いや解雇、ハラスメントなども相談してください。

Q 働き方が多様になって、どうしたら有利になるのか分からないという話も聞きます。

A そうですね。年収の壁の問題や高齢者の働き方の相談も増えそうです。時給が上がって、働く時間を減らした方がいいのかという悩みもあるかもしれません。

Q 社会保険労務士の市民相談を行う自治体は多いですか。

A 事業者の相談は商工会を通じて受けていますが、個人からの相談は県社会保険労務士会川越支部が管轄する16市町村のうち、ふじみ野市を含めて2市だけです。ぜひお気軽にご相談ください。



しばさきともり 柴崎智紀さん
おかじま ちあき 岡島千秋さん

interview 02 ふじみ野市運動公園野球場の改修工事を実施

市スポーツ協会や野球連盟等からの要望もあり、老朽化した施設の改修工事が実施されます。
関係者の皆さんから期待の声などを伺いました。

Q 市運動公園野球場改修をどう思いますか。

A 昭和54年に整備されてから、すでに40年以上経過していたため、施設の各所で老朽化が進んでいます。特に水はけの悪いグラウンドの土の手入れには苦心していて、関係役員で行っていました。

改修は長年の願いでしたので、市の取り組みには感謝しています。他県との試合もあります

ので、自慢できるグラウンドに改修されることで利用率が高くなるのではと考えています。

Q 特に改修を望んだ箇所はありますか。

A まず第一に内野の土の入れ替えです。

また、スコアボードの設置や安全性の向上から、内外野のフェンスの交換、バックネット、防球ネットの交換も要望しました。

Q 今後、市運動公園野球場に何を望みますか。

A 指定管理者の専門知識や技術によりグラウンド整備の安全性と質の向上に期待したいです。

Q 市に対する要望はありますか。

A 駐車場が不足していますので、増やしてほしいです。野球は荷物が多く重いのでグラウンドのそばに駐車場があると助かります。

また、運動公園と第2運動公園を一体として利用するために、新河岸川に連絡橋を設置してほしいです。



くげくにたろう 久下國太郎さん
なかおりゆうじ 中尾龍二さん

問 子どもたちのためにふるさと納税などの寄附金で中学校の吹奏楽部や地域文化クラブで使う楽器を購入できないか。

答 ふるさと納税型クラウドファンディングが方法の一つとして考えられるが、寄附は集まらない現状がある。

問 家庭で眠っている楽器を寄附してもらうことはできないか。

答 各校のニーズを把握し、市文化協会を通じて寄附を募る方向である。

第九合唱の継続を

問 ふじみ野市誕生20



音楽を地域で応援

年記念事業でベートーヴェン第九の市民合唱が行われる。1回で終わるのではなく、文化として継続すべきでは。

答 実行委員会では合唱参加者にアンケートを検討している。

中学生の防寒対策と校則見直し

問 冬に素足やコートなしで登校する姿を見かける。タイツの着用禁止や防寒具の指定があるのか。

答 タイツは全中学校で許可、コートは5校で指定がある。

問 校則は見直ししているのか。

答 防寒対策についてここ数年で見直しを進めている。

生徒が問題や課題に気づき、校則の見直し等、改善・解決に取り組むよう指導していく。



子どもたちに楽器を

民部 佳代 議員

市政を問う！

一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、15人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(5月下旬掲載予定)



イルミネーションの実施

坪田 敏孝 議員

問 シビックプライドの醸成策として、イルミネーションを実施しては。

答 警察等との協議が必要となることもある。メリット・デメリットを把握し、検討していく必要があると考える。



にぎわい創出などに効果 (J R長崎駅前)

水道施設の耐震補強

問 能登半島地震の水道復旧の遅れの要因の一つに導水管の被害があった。耐震補強工事の状況はどうか。

答 市の導水管は工事を

終えている。県の大久保浄水場から福岡浄水場までの間について、県に確認したところ耐震化まで約25年かかる。

企業の販路拡大への支援

問 海外取引・展示会・マーケティング・ウェブデザイン・ウェブ広報など企業支援として販路拡大やデジタル設備導入のための補助金を実施しては。

答 創業支援の補助金の対象経費に含まれている。

市職員の地域貢献

問 市職員が民生委員の活動を行う上で、地域貢献活動休暇制度を導入しては。

答 すでに本市で導入している。地域活動に積極的に参加できるよう制度を整えていきたい。



リチウムイオン電池の回収

金濱 高顕 議員

問 将来新技術が普及した際に、レアメタルを含むリチウムイオン電池は、財源確保の手段や地域企業との連携につながると考える。

回収の機会を増やすために回収箱を増やすことが必要ではないか。

答 将来的には先進的な企業との連携も視野に入れ、回収箱を増やすことなど有効な取り組みを検討していく必要があると考える。

地域活動の継承

問 地域活動は、活動している人の思いが直接伝わることで次世代へ継承していく。

例えば中学生の活動の一環として、地域活動に積極的に関わることはできないか。

答 今後様々な機会を通じて、参加者側と運営側になり得るような促し方がいかにできるのか考えていきたい。

悪質業者による屋根工事の点検商法

問 具体例を多く伝えていくことが効果的な対策となると考えるがどうか。

答 効果的な方法と考えるので、今後できるだけ多く事例を伝えられるよう努めてきたい。



モバイルバッテリーは都市鉱山



公園遊具を寄附で整備

加藤 恵一 議員



問 公園遊具の更新や新設に対して寄附を募っては。

答 他市では、ふるさと納税型クラウドファンディングで寄附金を募り、遊具の整備費用に充てている。他市を参考に研究する。

投票率向上の取り組み

問 期日前投票所でキッズ投票の実施を。

答 本市では、親子連れ投票の周知啓発を行っている。キッズ投票も含め、将来の有権者の投票率向上に向けての取り組みを検討する。

まちなかアート

問 商店街や商業施設等と連携してアート制作を行っては。

答 各関係機関、団体と調整し検討を進める。

受験生応援の取り組み

問 合格祈願マンホールカードを作成しては。

答 本市のマンホールカードは、桜の花びらの妖精であるふじみんがデ



更年期の女性への健康支援

古越 孝子 議員

問 更年期障害についての市の取り組みは。

答 更年期には心身の不調と向き合い、正しい知識で健康管理が必要と認識している。

現在、更年期世代向けの保健事業や健康診断等は実施していないが、がん検診の継続と受診啓発に一層注力していく。

問 医療機関への受診を促すために簡略更年期指数を活用しては。

答 セルフチェックを行い、つらい症状は我慢せず適切に受診することが重要と認識している。ま

身近な食品ロス対策

問 アプリ等を活用したフードシェアリングについて市の見解は。

答 以前導入について検討を行った経緯があるが、様々な課題がある。より効果的な仕組み作りについて検討を進める。

問 今後の具体的な取り組みは。

答 食品ロスの実態調査として、燃やすごみの中の組成調査を行う予定である。調査結果は市民へ周知し、結果を踏まえ今後の取り組みについて検討していく。



身近な健康相談窓口

く。



困難な問題を 抱える女性への支援

川畑 京子 議員

問 関係機関、民間団体との連携は。

答 支援事例として、県外から市内に自力で避難してきた人に民間団体が運営

する施設を提供し、当該団体と連携して自立支援に向けて包括的な支援を行うことができた。

問 デジタルツールの活用で予約しやすい相談窓口を設置しては。

答 今後、当事者の人が迅速に相談窓口につながるための環境整備として、オンラインによる予約方法も視野に入れて研究していく。

安心して子育て できる環境の整備を

問 赤ちゃんの駅の利用方法として、搾乳もできることを知らせる案内板



搾乳は赤ちゃんの駅でも

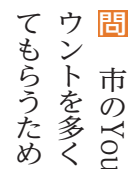
や表示の設置はできないか。

答 令和7年2月18日より、市内公共施設の搾乳が可能な全ての赤ちゃんの駅において表記を掲示した。

今後は、県と連携して搾乳の必要性に関する普及・啓発を推進し、必要な人が利用しやすい環境整備に努めていく。

問 男性用トイレのベビーチェアの設置は。

答 設置していない場合は、バリアフリートイレの案内ができるよう表記の方法について検討していく。



市の情報発信

前田 広子 議員

問 市のYouTubeアカウントを多くの人に知ってもらうために、各部署のアカウントをふじみ野市としてのチャンネルに再編・統合しては。

答 アカウントに一体感が出るような工夫をし、運用することで再生回数の増加を図り進めていきたい。

問 ふじみ野市誕生20周年を祝う動画の発信をしては。

答 市の歴史や郷土愛をアピールするプロモーション動画を制作し、イベント等様々な場面で活用していけるよう準備していく。

動物との共生

問 同伴避難所を設けることの見解は。

答 ペットを飼っている人が安心できる指定避難所運営を検討していきたい

い。

問 公共施設などに補助犬のトイレスペースを設けては。

答 補助犬ユーザーが利用しやすい環境を作るのが重要と考える。安心して利用できるよう検討していく。



職員の働き方改革

問 市職員の働き方改革の一環として受付時間の短縮は。

答 様々な働き方改革を検討し、行政サービスの提供に向け取り組んでいく。



災害時の 事業継続計画は

鈴木 啓太郎 議員

問 自然災害時あるいは感染症対策の初動態勢や業務継続を果たすための計画づくりについて、市内事業者の現状は把握できているか。

答 市商工会では、災害発生時の被害状況の把握、早期復旧や支援態勢目標を定めた事業継続力強化支援計画を定め、県より認定されている。

問 計画に基づく訓練など、課題としていることは何か。

答 市内事業者向けの事業継続へのセミナー開催や、計画策定へのサポート、各種損害保険等の周知及び加入促進、職員のスキル向上のための研修会への参加等を実施している。

問 介護事業所では業務継続計画策定が義務化されている。現状はどうなっているのか。



答 経過措置期間中の業者を除き、市内介護事業者では全ての事業者が策定済みとなっている。特に感染症対策では、新型コロナウイルス感染症の経験から随時必要な見直しを行ったことにより有効なものとなっている。

自然災害については経験がなく有効性の判断が難しいが、地域の関係機関、事業者間の連携が課題となる。引き続き訓練等を確認し、指導及び助言を行う。



市職員として 弁護士を採用を

塚越 洋一 議員

問 契約法務などについては、法律関係の高い専門性が求められる。弁護士を常勤職員として採用すべきでは。

答 県内では、川越・所沢など5市で採用している。本市における法的问题の変化を注視し、弁護士の常勤採用についても選択肢の一つとして考慮する。

入間基地の 低空飛行問題

問 入間基地などの低空飛行問題について、その後どうなっているのか。

答 自衛隊機の低空飛行訓練は中止し、米軍に低空飛行を行わないよう求めること、航空祭等については重大事故につながる市街地上空での低空飛行展示は行わないことなどを要望した。

引き続き、県基地対策



協議会を通じて、入間基地周辺の市町と共同で要望していく。

公共下水道管の 維持管理

問 道路の空洞調査やカメラによる管内の調査の状況と財政上の見通しは。

答 主要道路については調査点検を実施した。深さ3m程度が限界だが、二次調査も行い、全ての空洞を発見し修繕した。財源は、全国市長会で国に提起していく。



国に誇りが持てる 歴史教科書を

川島 秀男 議員



と考える。
教育界では教科書を教えるのではなく、教科書で教えるということであり、教科書が全てではないと考える。

一つの教科書を採用するために採択協議会を抜けて本市単独での採択は考えていない。

在住外国人の 現状は

問 本市の歴史教育に関する見解は。
答 学習指導要領等にとり教科書を選定している。我が国の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養うことができるよう各学校を指導していく。

問 教科書採択を共同採択から単独採択へ切り替える考えはあるか。
答 教科書の内容だけで子どもたちの歴史観や価値観が決まる訳ではなく、様々な体験を通して自分なりの価値観、アイデンティティが生まれる

問 本市における市役所職員の外国人雇用状況は。
答 昭和28年に内閣法制局が示した公務員の基本原則にのっとり対応している。



認可保育園等の 保育士の確保を

床井 紀範 議員

問 保育士の処遇改善手当の見直しなどを行い、保育士確保の具体化を。

答 今年度の当初予算では、保育士給与調整事業の額を、正規職員1人の月額1万8千円、常勤換算の臨時職員1人の月額9千円に引き上げた。

さらに、保育業務支援システムの導入、県の支援プログラムへの協力のほか、ハローワーク川越との共催による就職面接会を開催するなど、様々な取り組みを行っている。

駅ホームドアの設置

問 進捗状況は。
答 鉄道事業者に確認すると、ふじみ野駅と上福岡駅ではホームドア新設の調査が実施され、駅構内に資機材置場が設置されたと聞いている。

問 市の財政負担はどうなるのか。
答 整備費用は鉄道駅バリアフリー料金制度で得た資金を主な財源として整備を進める予定とのことである。

なお、財政負担については現時点において求めないと、鉄道事業者から聞いている。





まちづくりの基本方針

問 ものを書く力が身につかないなどデメリットに対する対策は。
答 学習画面や学習法等に応じて紙とデジタルを併用し、正確に文字を書く力の育成に努めている。
問 令和6年度からタッチペンを購入し、タブレットに手書きできる教育環境の整備を進めている。
答 専門職の継続性の確保は。
問 発育や発達に不安のある子どもたちに、適切な療育を行うことができない十分な力量のある事業者を選定し、契約することが重要であると認識している。
問 計画の進捗は。

大規模災害に備え

問 新たな物流施設との災害協定は。
答 今後、入居するテナント企業の業種等を精査し、協定の締結に向け研究する。



土木費予算が少ない

原田 雄一 議員

問 令和2年の都市計画マスタープランの改定に向けた市民アンケート調査が実施された。

答 市が読み取れる。近隣他市の予算と比較してどうか。

その中の道路交通については、「車の交通量が多いので危険を感じる箇所がたくさんある」の問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の割合は約74%となっている。

問 市の面積が近い10kmから20kmの富士見市、朝霞市、戸田市など8自治体の平均と比較すると、令和4年度では人口1人当たりでは8自治体の3万7022円に対し、本市は3万5866円、令和5年度では人口1人当たりでは8自治体の3万3009円に対し、本市は3万1340円であり少し下回っている。他市と比較しても低い水準ではない。



タブレット学習の課題を踏まえた改善を

足立 志津子 議員

問 福岡中央公園付近などに矢羽根型路面標示の自転車指導レーンを設置し、達成率は約14・6%である。

答 福岡中央公園付近などに矢羽根型路面標示の自転車指導レーンを設置し、達成率は約14・6%である。

問 自転車の通行方法の周知は。

答 市ホームページで周知啓発を行っている。

問 上福岡駅西口駅前の公衆トイレは仮設のまま20年が経つ。きちんと整備をしては。

答 上福岡駅西口駅前の公衆トイレは仮設のまま20年が経つ。きちんと整備をしては。



矢羽根マークは自転車用

補聴器利用で健康寿命を伸ばす

問 検診に聴力検査を加え、難聴の専門医につなげる機会を。

答 早期発見・早期受診促進の取り組みと、補聴器相談医のいる医療機関の周知を進めている。

リチウムイオン電池の安全な回収を

問 発火性危険物の分類を作り、ガスボンベや充電式小型家電などと一緒回収しては。

答 他市の先進事例等を調査し、事故がなくなる

インフラ整備基金の創設を

問 老朽管の更新ペースが経年劣化に追いついていない。安定的で持続的な上下水道のインフラ整備のため、基金を創設しては。

答 直ちに基金の設置は考えていない。しかし、特定の年度に多額の財政出動が見込まれる場合もありうるので、慎重に調査研究していきたい。

出生届のオンライン対応を

問 国は、令和8年度のオンライン化を目指している。今後の見通しは。

答 国の動向に注視し、出生届のオンライン化の実施に向け、適切に対応していく。



きれいな公衆トイレを

小林 憲人 議員



上福岡駅西口駅前の公衆トイレ



安心して通行できる市内の道路

鈴木 宏樹 議員

問 八潮市の道路陥没を受け本市の現状は。
答 県で管理する口径2千mmを超える管きよの緊急点検を実施した。市内に埋設されている管きよに異常は確認されていない。

小・中学校校庭の水はけの改善を

問 花の木中学校は昨年度ぬかるみがひどく、体育祭が二度延期された。ぬかるみやデコボコ解消に向けての対応は。

答 市内一部学校では、一時的に校庭に雨水を溜め置き、水路や河川等へ一気に流出しないようにしている。



傷んだ舗装の修繕を

問 上野台銀座商店会周辺の道路改修は。
答 かつてカラー舗装し

問 花の木中学校校庭も同様の機能を有しているが、長年の使用等により中央部分が低くなり、水たまりやぬかるみが生じやすい。
答 令和7年度に校庭用の砂を補てんし、表面排水を促す等の修繕対応を行う計画をしている。

意見書

全員賛成で可決

有害なインターネットの情報から子どもを守ろう

青少年有害情報へ誘導するインターネット広告の規制を求める意見書

インターネットは大人のみならず青少年にとっても欠くことのできない情報ツールです。その一方で、誰もが閲覧可能なホームページにも青少年にふさわしくない有害情報につながる広告が表示される事例が数多く報告されており、青少年の健全育成に大きな問題となっています。

国はインターネット関連事業者に対して青少年を有害情報から守るガイドラインの策定を働きかけ、安全なインターネット環境を整備することを強く求めます。

送付日：令和7年3月19日（主意抜粋）

生活・福祉常任委員会

ふじみ野市立児童発育・発達支援センターを調査

令和4年度に公設化されたふじみ野市立児童発育・発達支援センターの視察調査を令和7年2月3日に実施しました。

センターでは、発達総合相談支援事業を市が行い、療育部門等専門的支援事業をふじみたんぼぼ園が行っている。

園での節分行事では鬼にふんした職員が子どもたちが楽しめるように工夫していた。

また、親子支援事業であるさくらんぼ教室は、療育の窓口となり、保護者が孤立感から抜け出せる場所でもあった。センターが地域の中核施設としての役割を担い、切れ目のない支援を目指していることを確認した。



普段聞けない業務を学ぶ

編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

ヴァイオリン職人に伺いました

Q ヴァイオリン職人を目指したきっかけは。

A 元々モノづくりは好きでしたが、高校生の時にイタリアで活躍している有名なヴァイオリン職人の個展に行く機会があり、そのとき職人という道があると勧められました。2年間働いてお金を貯めてから東京のヴァイオリン製作学校を出てイタリアで学びました。

Q 弾くのも得意ですか。

A 実は僕は弾けません。作るのが専門です。

Q 薄暗い仕事場ですね。どうしてですか。

A 光を当てて影ができると細かい傷が見やすくなるんです。

Q 数億円するようなヴァイオリンもありますが、価格は何で決まるのですか。

A 数億円するものは骨董品的価値と美術品としての価値です。僕が作る新しいヴァイオリンも音を出せる美術品として何百年後か先にそ

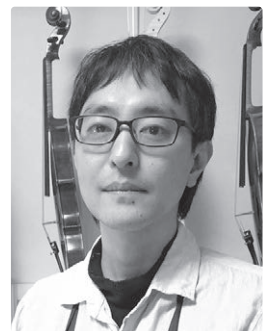
うなってくればうれしいです。

Q 全てオーダーメイドですか。

A オーダーで受けていますが、修理も多いのでお店に卸すほど数が作れません。

Q 市に一言。

A 子どもの頃からヴァイオリンに親しむきっかけがあるといいと思います。市内に指導者が少ないようですが、弾きたい人はいると思います。体験教室などがあるといいですね。楽器のメンテナンスも必要なので、継続的にやるなら協力もできます。

いけがち
池淵 考介 さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映やSNS もご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



3月定例会の傍聴者は23人でした。

次の定例会の

開 会 予 定：5月30日 午前9:30～

市役所 4 階議場で開催します

請願締切予定：5月20日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長 鈴木 美恵	副委員長 床井 紀範
委員 田中 早苗	委員 古越 孝子
委員 川島 秀男	委員 板倉 篤
委員 民部 佳代	

表紙の題字を書してくれた人

福岡中学校3年 ^{くりはら} 栗原 みのりさん

ふじみ野



私は児童センターや公園など、子どもがたくさん遊べる場所が充実しているふじみ野市が大好きです。特に東児童センターは私が小さいころから何度も遊びに行っている思い出の場所です。

編集後記

新年度を迎え、気持ちを新たにスタートされている人も多いことと思います。

今年はふじみ野市誕生20周年となり、記念事業やイベントが多数予定されています。それらの様子も盛り込みながら、議会の内容や情報を分かりやすくお伝えしていきたいと思っています。

さて、市議会だよりの編集を行っている議会広報常任委員会のメンバーも今号をもって入れ替わります。

表紙の題字を書してくれた中学校の生徒さん、また働く人シリーズや様々な企画の取材にご協力いただいた皆さん、そして読者の皆さんに改めてお礼を申し上げます。

これからも「市民と議会のパイプ役」となるよう尽力していきます。どうぞご愛読のほど、よろしくお願いいたします。

(鈴木 美恵)